

雨天・昇天・晴天のスケッチ旅行

西支部 佐々木 幸男

一泊スケッチ旅行は、10月22日・23日に参加者23名(女性14名、男性9名)で安曇野に行ってきました。

直前の天気予報では2日間とも雨。出発時、5時30分頃が風雨が最も激しく、10時30分に池田美術館に到着したときは静かになり、午後1時に安曇野ちひろ美術館に移動するころは曇天となりました。3時には早めに貸し切りの温泉宿に。午後6時からの宴会は女性陣の活躍で酒も進み、部屋に引き上げて昇天しました。



天気の良いうちに描きましょう(長峰展望)

2日目は予報を裏切り晴天です。常念岳を正面に望み、安曇野の景色を一望する標高943mの長峰山にバスで登りました。北アルプスは見えたり隠れたりでしたが、安曇野の平地は申し分なしの見晴らしでした。

昼近く大王わさび農場に移り、さらにスイス村を経由して帰路につき、東海には午後6時30分頃到着しました。

皆様のご協力ありがとうございました。



あの人だあーれ? おひねりもいっぱい乙女座公演

震災を乗り越えて

副理事長 棚井 哲雄

3月11日におきた1000年に一度とも言われている東日本大震災から8ヶ月。いまだに多くの方が苦しんでいる中、徐々にではありますが、立ち上がろうと



じょうずだねえ～

頑張っている方々をテレビや新聞等で目にするたびに、勇気付けられます。そんな中、今年度の文化祭(第80回東海連盟展)を開催できましたことは、皆様のご協力のおかげと感謝しております。今年は11月4日から6日の3日間、会員の絵画49点と彫刻7点、そして、一般の参加者22名で会場を飾りました。さらに、第3回を迎えた特別企画「どこだわがっけ展」も好評のうちに無事終了いたしました。

総合受付での入場者は3日間で4,606名でしたので多くの方に作品を見て頂いたこととなります。それぞれ力作ぞろいでしたが、会員の方の参加が少なく、その反省を踏まえて今後さらに皆様のご協力を頂いて頑張っていきたいと思っております。



萩野谷 章子さんに

Tea タイム

- 本格的な絵はいつごろ、どういうきっかけで描かれましたか？
約 30 年前、県の移動美術講習会が初めて、二科の片岡洋一先生の指導を受けました。美術連盟主催の絵画教室を経て、自主グループのピカソ会で本格的に描き始めました。
- おうちではどういう場所で描いていますか？
二階の洋室をアトリエにして描いています。時間がないので、スケッチ等に参加するのが楽しみで、一日中絵を描けるのが幸福です。
- 1日のうち制作にかける時間は？いつしますか？
土曜、日曜に家事は休みにして、出展まで必死にガンバります。
- 絵を描く以外に最近していることはなんですか？
月～金曜日の午前は洋裁を教え、午後は自分の縫い物をしたり、買い物、そして体力づくりにフラダンスを習っています。
- そのほかに何を、していますか？
40代から60代まで太極拳を習っていたので、体は大丈夫です。楽しいことやおいしいことの話にはすぐ乗ります。

- 近々展覧会がありましたら、教えて下さい。
来年の7月に、東海ステーションギャラリーで夫婦展と和布展(Ⅱ)を計画しています。



地区の集会所で練習に励む萩野谷章子さん

佐藤康雄さん、お疲れ様でした。

東海美術連盟事務局長 堀川 豊彦

9月20日(火)、東海村文化協会主催の歓送迎会がウイングにおいて実施されました。これは、文化協会副会長の要職を務められていた佐藤康雄さん(美術連盟渉外理事)がこのほど、退任され、新たに高野敏子さん(華道連盟)が副会長に就任されたことに伴うものです。

永年に亘り東海村の文化の向上、芸術環境の醸成にご尽力頂いた佐藤さんへの感謝とねぎらい、新任の高野さんへの期待と激励を兼ねて、協会に加盟する各連盟の有志多数が集いました。美術連盟からも、高橋理事長、棚井副理事長以下10余名が参加。各連盟会員間の交流・懇親も兼ねて、よもやま話やら芸

に加えて自慢のカラオケや華麗なダンスまで飛び出して、楽しい夜のひとときとなりました。

美術連盟代表選手としての、佐藤さんの文化協会における永年のご苦勞に感謝しますとともに、今後の創作のますますの発展をお祈りいたします。



歓送迎会で挨拶をする佐藤さん

Information

栗原豊・正子二人展	12月2日～12月7日 (ギャラリーエスパース)
アートロード・キックオフ/美術連盟新年会 H24.	1月28日 (22日が村議選挙のため変更になる) 【場所：中丸コミセン】
第6回アートフラッグ展	1月19日～1月31日 (リコッティ) 【嶋内ほか】
第24回アートロード展	2月1日～4月30日 (協賛店) 【アートロード会員】
第24回アートロードギャラリー展	2月5日～2月18日 (東海ステーションギャラリーA・B) 【絵・書・写真G】
かけはし展Ⅱ	2月19日～3月3日 (東海ステーションギャラリーA) 【財団企画公募】

入選おめでとうございます。

公募展だより

日立市美術展覧会

9月17日～25日

日立シビックセンター・マーブルホール



山本啓子 「未来」



松尾秀子「秋日の手入れ」



佐藤静枝「オレンジ色の譜」



本多清子 「兆し」



豊島和久 「夜明けの山々」

県芸術祭から

10月8日～23日 県近代美術館



吉田ミサヲ「秋のアトリエ」



佐々木幸男「老いて竜」



神永マサ子「コンポジション」



木梨るみ子「ひととき」



萩野谷博「暁」

再入会よろしくお願ひします。

25,6年前、一時、東海美術連盟にお世話になっておりましたが、再び入会させて頂き、早速、文化祭にも出品し、活動の場を広げることができました。

絵は一人で描いていると、どうしても狭い領域しか描けなくなってしまうがちですが、連盟は従来にも増して様々な活動をしているので、行事にもできるだけ参加し、刺激を受け、創作の幅を広げたいと思っております。

よろしくお願ひします。



南支部 栗原 豊さん